

- 01 令和5年 鶴岡商工会議所  
新年祝賀会・講演会
- 02 年頭挨拶 会頭 上野 雅史
- 04 補助金活用事業所紹介  
「(株)池田」、「はりきゅう香堂」
- 05 各種支援策のご案内
- 11 鶴岡商工会議所 景況調査報告
- 12 Business Box



鶴岡商工会議所  
新年祝賀会

2023.01.11

今こそ、地方創生を再起動させる  
プロジェクトを創出すべき時

会頭 上野 雅史



講演会 講師 石田 昌宏 参議院議員

鶴岡商工会議所の新年祝賀会は、1月11日(水)、ブランドエル・サンにおいて、参議院議員、石田昌宏先生をお迎えし、ご来賓、当会議所役員・議員、会員約130名が参加し盛大に開催されました。始めに主催者を代表し上野雅史会頭が、依然として、新型コロナウイルス脱却はできない状況ではあるが、日常生活や経済活動を着実に取り戻す段階に移行しているとし、「今年こそは、コロナを能動的に乗り越える強い気構えで進んで行こう」と力強く挨拶。続いて、ご来賓を代表して加藤鮎子衆議院議員と皆川治鶴岡市長からご祝辞をいただきました。その後、参議院厚生労働委員長などの要職を歴任されている、石田昌宏参議院議員より「これからのコロナ戦略と経済について」と題しご講演いただきました。

少子化により、猛スピードで人口減少が進んでいる社会を危惧し「高齢者の概念を変え、働ける人々を社会で吸収するような仕事の多様化を進めていくこと、高齢であっても自分のペースで生き甲斐を感じながら働ける社会をつくることを説いていけば、違う社会が見えてくる。いろいろな可能性、まだまだアイデアがある。日本の未来が生まれるのは地方から。鶴岡の皆さんにはぜひその先頭に立つてほしい」とエールを送っていました。

コロナウイルス感染症の影響が続く中での開催でありましたが、多くの皆様から元気にご参加いただき、共に令和5年、新春を祝い、会員同士の交流が図られた新年祝賀会となりました。



年頭挨拶

# 地方創生の再起動を



会 頭  
上野 雅史

会員の皆様、明けましておめでとう  
ございます。

昨年は、残念ながら新型コロナウイルスから依然として脱却できず、またしても翻弄された一年でありました。現在は第八波ということであり、感染対策をしっかりと図りながら、日常生活や経済活動を着実に取り戻す段階に移行していると感じております。

「今年こそは、コロナ禍を脱して未来が拓けるように」と念じるとともに、コロナとの共存という意味で「今年こそは、コロナがあっても、それを能動的に乗り越える強い気構えで進んで行く」。そんな年にしなければ、思いを強くしているところであり、思っていることを改めて実感しました。

こうしたコロナ禍に加えまして、事業経営を取り巻く環境は、次から次へと新たな困難な波に見舞われております。ロシア・ウクライナ情勢は未だ

終息が見通せず、それに端を発した原油・原材料等の急激な高騰や供給懸念、円相場の極端な不安定化、世界規模のインフレなど、大きな環境変化が次々と押し寄せ、極めて予測困難な状況が続いており、様々なリスクに柔軟に対応できる備えが必要になっております。併せて、コロナ後の需要拡大も見通した人材不足がここに来て急激に深刻化してきており、業績回復の足かせとなつていくという声も高まっております。

そうした困難が続く状況においても、昨年は、先だって開催されましたFIFAワールドカップ2022で日本代表がドイツ、スペインを破るなど大活躍され、国民に大きな勇気と元気を与えてくれました。また、当地域では、酒井家内入部400年の節目の年を記念しての様々な行事が催され、地域の歴史への誇りを再確認し、明るい未来に向け歩みをつなげることができた一年でもありました。

経済の動向につきましては、政府の

十二月の月例経済報告において、「景気は緩やかに持ち直している」とされ、先行きについてもウイズコロナの下で、持ち直しが期待されるとして、緩やかな回復基調の判断にあります。しかしながら、当会議所の直近の調査を見ますと、課題として「資材、原材料価格の上昇」が各業種で多く上げられており、今後の利益への圧迫や資金繰りへの不安などが言われているところで、先行きへの不透明感を払しょくできない状況にあります。

加えて、今後本格化するコロナ融資の返済が課題となっており、コロナ禍からの回復がさらに遅れることになれば、資金不足の顕在化が懸念されます。このほか、円安の進行やインフレ懸念の台頭などの複合的な影響により、地域経済を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いております。

今後につきましては、当面足元の物価高、コスト増克服に向けた対策とともに、中小企業の自己変革や人材育成など潜在的な成長力を底上げする対策、コロナマインドや将来不安の払しょくによる消費・需要の喚起に向けた対策などが求められます。国・県・市におかれましては、地域の中小企業におけるこうした課題の解決と新たな挑戦を下支えする実効性のある政策支援を引き続きお願い申し上げます。鶴岡商工会議所としても、今こそ会員事業者の皆様に一層寄り添い、事業継続

と新たな事業変革への後押しを進める所存であります。

そして、今後の地域経済の再生に向けては、ポストコロナや世界経済の急激な変化などを前提とした、戦略的な地域経済振興の新しいビジョンが求められていると思っております。とりわけ当鶴岡市には地域経済を牽引するインパクトのあるプロジェクトの不足が課題と感じております。コロナ明けの次の成長を先導し、地方創生を再起動させるプロジェクトを今こそ官民挙げて創出すべき時と存じます。そうした視点に立って、我々商工会議所も、経営の現場から議論を重ね、知恵を出し合つて、具体的提案と行動を続ける必要があると思っております。

今あるコロナ禍の困難な時代については、後の世に語り継がれるものになると思います。それだけに今逆境にある我々がそれをどう乗り越えたかという歴史が、これから先、子や孫が生きる社会の在るべき道標になってくれることを願ひ、地域でさらに力を合わせ頑張っていくべき時と存じます。

鶴岡商工会議所自身も、今後のウィズコロナなど新たな経済環境の中で課題に果敢に挑戦し、会員事業所及び市民の皆様により頼りになる商工会議所を目指してまいります。これまで以上のご指導・ご支援を賜りますことをお願い申し上げます。

## 常議員会報告

### 報告事項

- (1) 10月11日各種会議報告
- (2) 鶴岡市建設優秀表彰式開催報告
- (3) 工業部会視察研修開催報告
- (4) 小売商業部会視察研修開催報告
- (5) 観光部会視察研修開催報告
- (6) 鶴岡市への要望書提出報告
- (7) 小規模事業者経営改善資金審査会の委員について
- (8) 地域うまいもんマルシェ報告
- (9) つるおか大産業まつり報告
- (10) ビジネスマッチ東北2022報告

### 協議事項

- (1) 新会員の承認について
- (2) 顧問の委嘱について
- (3) 中期行動計画の推進に係る委員会の委員について

### その他

- (1) 12月定例常議員会について
- (2) 令和5年新年祝賀会について

### 報告事項

- (1) 11月12日各種会議報告
- (2) 工業部会施設見学会開催報告
- (3) 「公共事業の確保に資する研修会」実施報告
- (4) 建築DX研究会セミナー開催報告
- (5) 地元選出県議会議員との意見交換会開催報告
- (6) 「第61回会員企業従業者表彰式並びに第19回創業・創立記念会員事業所顕彰式」開催報告

### 協議事項

- (1) 新会員の承認について

### その他

12月

11月

女性会



女性会 会長

小野寺 美千子

小野寺建設(株)

# 謹んで新年の挨拶を申し上げます

青年部



青年部 会長

尾川 勝洋

(有)尾川園

あけましておめでとうございます。謹んで新年の挨拶を申し上げます。

我々鶴岡YEGは、2022年に「つるおか麵フェス」というイベントをゼロから創り、地域の皆様と共に開催することができました。YEGの事業を通して、我々が青年経済団体として地域の皆様を期待され、そして支えられながら活動できていることを改めて実感しました。

鶴岡YEGでは、令和7年度に行われる「日本商工会議所青年部東北ブロック大会」の誘致を行っており、今年度はそれに向けた準備に本格的に取り組んでおります。本年は、卯年であることから飛躍、向上と言った意味があるそうです。将来に予定されている大きな事業に向けて、うさぎのように跳躍し、飛躍に満ちた年にしたいと考えております。地域の皆様とYEGメンバー一丸となり、2023年もYEG活動を通して明るく希望に満ちた地域になるように貢献してまいります。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

皆様におかれましては、お健やかで、輝かしい新年をお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。日頃より商工会議所女性会に対しましては、皆様方よりご指導・ご協力を頂きまして、誠に有難うございます。

さて、地方における商工業の現状は、新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響も加わって厳しい状況が継続しており、われわれ商工会議所女性会の担う役割も大変重要なものと実感するところです。

鶴岡商工会議所女性会では本年も女性ならではの感性や潜在力などを発揮し、地域との連携・交流を図りながら貢献して参りたいと存じます。また、活動を活性化するために会員増強にも力を入れて参ります。本年が皆様にとりまして、希望に満ちた実り多い年となりますようご祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

## 女性会活動報告

11月28日(月)

参加者/18名

### 「若手後継者等育成事業」

### 鶴岡商工会議所 女性会研修会



【研修会】場所/グランドエル・サン  
演題:「もったいない!進めよう3R」未来のためにできること  
講師:山形県庄内総合支庁保健福祉環境部  
環境課 主事 佐藤 加奈 氏

例年、酒田商工会議所女性会と合同で開催していた研修会ですが、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、鶴岡の女性会のみでの開催となりました。ごみについての現状や、3R(リデュース・リユース・リサイクル)のごみを減らす企業と市民の取り組みについて学ぶ事が出来ました。

【施設見学】  
場所/つるおかエコ・アース

●事業所紹介  
当社は昨年創業170周年を迎えることができました。その歴史は嘉年5年に初代「池田五郎兵衛」が古着屋を営んだことに始まり、その後、昭和27年に「池田呉服店」として法人成り、昭和52年に社名を現在の「池田」に変更して以降、現在に至ります。

●補助金の活用内容  
少子高齢化とコロナ禍の影響は当然の如く当社にも及んでおり、仕入・販売に関して地域や年齢層を含め狭まってきたと見られます。そこで、商工会議所との継続した経営相談の中から、同制度の活用と新商品の生み出して販売することにより、地域創生と売上拡大の両面に繋がると考え、「出羽三山」をモチーフにしたものづくりを本格的に取り組みに至りました。第1弾としてTシャツとポロシャツを制作し、鶴岡市のふるさと納税返礼品にも採択していただき、全国の方々に納めさせていただいております。現在、第2弾として当社イメージカラーの緑色の山伏の刺繍を施したトレーナーとパーカーを試作しています。



代表取締役  
池田 督さん

老舗ミニデパート発  
新商品開発で地域創生  
株式会社 池田

住所/山形県鶴岡市本町二丁目2-27  
営業時間/平日10:00~18:30  
日祝10:00~18:00  
定休日/木曜日 TEL.0235-22-0116  
https://www.tsuruoka-ikeda.com/



●今後の取り組みや目標  
「小売業は変化対応業」と考えております。DX化によるサービス向上とコスト削減は緊急の課題として捉えています。ふるさと納税は日本全国が対象となります。そこを踏まえた上ですが、将来はより大きな流通市場に参入したいという思いを抱いています。そのためには、より優れた商品・サービスの開発と同時にDX化の進行が必要と感じています。一方でインターネット環境に対応しきれない古くからの地元のお客様を大事にしたい。という思いも強くなっています。店舗運営とDX化の両立や発展は容易ではありませんが、自分達ができることから初めていこうと思っております。今はお越しいただけるお客様のニーズにお応えする、スタッフの笑顔がお客様の笑顔に繋がります。取引先様の笑顔に繋がります。その「繋がり」をいつまでも忘れずに大切にしていきたいと思います。

# 新型コロナウイルス感染症・ウィズコロナ・ポストコロナに関する 各種支援策のご案内



## 【山形県】コロナ禍における中小企業等事業継続支援事業(抗原検査キット配布)

県内の事業所で新型コロナの感染者等が確認された場合、従業員が安心して出勤できるように、新型コロナウイルス感染症抗原簡易検査キットを配布します。

[対象] 山形県内で過去1週間以内に、従業員またはその家族に新型コロナウイルス感染症の感染者又は濃厚接触者が確認され、その方々以外の出勤を認め検査キットを活用し事業を継続する事業所

[配布物] 1事業者につき1回あたり簡易検査キット20テスト分

[受付期間] 令和4年7月~令和5年3月(検査キットがなくなり次第終了)



詳しくはこちら

お問合わせ 山形県コロナ禍中小企業等事業継続支援コールセンター  
☎0120-146-734 (9:00~18:00 土日祝日を除く)

## IT導入支援事業 デジタル化基盤導入枠(デジタル化基盤導入類型) ※令和5年度も継続しておこなわれる見込みです

会計ソフト・受発注ソフト・決済ソフト・ECソフト・PC・タブレット、レジ・券売機等を導入し、中小企業・小規模事業者等が労働生産性を向上させるとともに、インボイス制度も見据えたデジタル化を進めるためのITツールの導入費用の一部を補助します。

補助額	下限なし~50万円	補助率3/4	[受付期間] 令和5年2月16日(木)17時まで
	50万円超~350万円	補助率2/3	



詳しくはこちら

お問合わせ サービス等生産性向上IT導入支援事業コールセンター  
☎0570-666-424 (9:30~17:30 土日祝日を除く)  
または ☎042-303-9749 (IP電話等の場合)

※お問い合わせいただく前に、必ずホームページの「よくあるご質問」や「各種資料」をご確認ください。

## 小規模事業者持続化補助金(一般型) ※令和5年度も継続しておこなわれる見込みです

販路開拓や生産性向上など持続的発展を図る取り組みをおこなう事業者を支援する補助金です。

補助上限額	50万円(創業枠・賃金引上げ枠等は上乘せあり)
補助率	2/3 [申込締切] 第11回:2月20日(月) 当日消印有効



詳しくはこちら

お問合わせ 持続化補助金事務局 ☎03-6632-1502 (9:00~12:00、13:00~17:00 土日祝日を除く)



伊藤 江理香さん

赤ちゃんから高齢者まで、明るい変化をもたらします

## はりきゅう香堂

住所/山形県鶴岡市大塚町21-16  
営業時間/午前 9:00~13:00  
午後15:00~20:00(予約制)  
定休日/木曜午前、土曜、日祝  
TEL.0235-25-4278  
https://harikyu-kado.com/

●今後の取り組みや目標  
体に優しい療法である鍼灸を、子供にこそ試して欲しいと考えています。小児はりには赤ちゃんから小学生くらいまでが対象で、特に幼児期までは夜泣きや疳(かん)の虫、おねしょ等の症状に悩んでいる方が多くいます。撫でるだけの鍼を施し、鍼灸で自然治癒力を高めることで子供の健康を助け、親が仕事に集中しやすい環境を整えることは共働きが多い現代においてとても大切です。オンライン指導や対面イベントを併用し、小児はり施術店として認知度を上げ、全世代の方に喜んでいただけるサービスが提供できるよう努めてまいります。

●事業所紹介  
令和元年11月に鶴岡商工会議所の支援のもと「山形チャレンジ創業応援事業」を活用し創業しました。岐阜出身でスキー等のスポーツ好きだったことから、将来はスポーツ関係の仕事に携わりたく、大学卒業後は専門学校に通い鍼灸師の国家資格を取得。結婚を機に鶴岡へ来てから暫くは家事や子育てに忙しく過ごしていましたが、今思えばその経験がとて役に立っています。基本的な施術の他、美容鍼や小児はりも行い、老若男女問わずご利用いただいております。特に30~40代の女性が多いです。市内

●補助金の活用内容  
今回は「小規模事業者持続化補助金」を、ホームページ改修やSNS広告による新規顧客への訴求力アップ、小児はりのオンライン指導の解説環境を整えるために活用しました。当院への来院のきっかけの多くはインターネットによるものです。イベント情報等を小



江戸時代後期に広まった小児はりは大人の鍼と道具が異なる。道具を使って優しく撫でるだけなので乳幼児でも安心して受けることが出来る。

## 消費税インボイス 制度に関する説明会

- 日にち/12月15日、16日
- 参加者/52名(延べ)
- 講師/鶴岡税務署 個人課税第一部門 統括官 中條 淳氏

当所では、これまでに「消費税インボイス制度」に関するセミナーや相談会を実施してきました。特に今年度は、制度の開始まで1年を切ったこともあり重点的に取り組んで参りました。今回の説明会では、インボイス制度の概要に加え、「適格請求書発行事業者」の登録申請について説明する機会を設けました。これまでの消費税制の改正は、課税事業者のみに関わる改正がほとんどでしたが、当該制度は免税事業者にも関わる制度のため、対象者を昼の部(課税事業者)と夜間の部(免税事業者)に分けて実施しました。

参加者からは、導入後の対応や「適格請求書発行事業者の登録」の期間について多くの質問がありました。

鶴岡商工会議所では所得税の確定申告期間に決算申告相談会と同時にインボイス制度の相談会を実施します。ぜひご利用ください。詳しくは折込みチラシをご覧ください。

インパクト・季節感・楽しさ・商品訴求・ストーリー部門の5項目について40～50代の消費者5名が12月5日・6日の2日間、13商店街のショーウィンドーや店頭を見て歩き、43店舗を審査対象とし評価しました。

令和4年度 鶴岡TMO 中心市街地商店街  
ディスプレイコンテスト審査結果

総合評価 **最優秀賞**  
株式会社 エルム



季節感部門 最優秀賞  
訴求力部門 最優秀賞  
楽しさ部門 最優秀賞  
ストーリー部門 最優秀賞

総合評価 **第2位**  
株式会社 ファンシーフラワー



インパクト部門 最優秀賞

総合評価 **第3位**  
ネット店舗特別賞  
株式会社 長南牛肉店



QRコード

総合評価 **第4位**  
キレイ叶う Luminous.My 夢  
ツルオカ薬局



総合評価 **第5位**  
株式会社 エムロード

QRコード

9/1 THU  
10/6 THU  
11/1 TUE  
12/1 THU

繁盛店づくり支援事業は、魅力ある店舗づくりと商店街活性化に向け、商店街が一体となって研修に取り組み、お客様がより多く足を運びたくなるキラリと光る商店街となることをねらいとしており、鶴岡山王商店街賑活様は、鶴岡TMOの事業として、昨年度の1日体験コースに続き、実践コース1期に取組みました。事前協議にて、参加店の課題を講師と参加者で共有し、公開臨店研修では、店頭で受講者と講師が共に改善

鶴岡TMO商店街レベルアップ事業  
●実践コース1期(全4回)実施

●支援パートナー/並山武司氏  
●公開臨店研修/参加店3店舗  
●全体研修/鶴岡商工会議所 会館会議室

をし、見学参加者と改善手法を共有しました。全体研修では、講師による振り返りとアドバイス・事例紹介、また参加者全員で感想発表やワークショップを実施。最終回の成果報告会では、受講者による成果発表と講師によるまとめ、受講者へ表彰状が授与されました。

各店への指導は分かりやすく、すぐに実践できる内容で、受講最終回の時期には売上が上がった受講者もいらつしました。

11/18 FRI  
元気・安全な店づくりの推進事業

新しい生活様式の中でも売上UPにつなげる！  
店舗演出・空間の作り方セミナー開催

新型コロナウイルス対策として、新しい生活様式を意識した店舗の対策や集客を考える時に必要なポイントを学びました。

コロナ禍での新しい生活様式としては、接触感染&飛沫感染を防ぐ事が大事で、換気は室内の対角線上に給気と排気の通り道を作るのがベストであり、給気と排気はおもてなしの1つである事、また現在は安全も売らなくては

けない時代である事を解説。  
ほか、本セミナーで売れているお店の定義は一言でいうと「お客様が買いやすいお店」である事、「選ばれて、売れる」を助けるVMD(視覚的な販売計画)、来店↓滞在↓購入↓再来店の仕組みづくり、店舗を演出する3つのポイント、売上をUPさせる店内の色使い等について学びました。

●場所/鶴岡商工会議所会館 2階会議室  
●講師/空間コーディネーター 江戸小紋空間デザイン 代表 小林暢世氏  
●参加者 20名  
●主催/鶴岡商工会議所  
●共催/鶴岡商工会議所 小売商業部会 鶴岡TMO  
●鶴岡商店会連合会

11/10 THU  
ビジネスマッチ東北  
2022秋へ出展

「企画・グループ出展」区画に、当所会員企業4社が出展、自慢の食品・アロマ商品を出展しました。出展にあたり、専用ホームページ上に、専用ホームページに掲載し、バイヤーとの個別商談や出展社間事前マッチング申込管理機能を活用して、バイヤーとの商談の調整を行うとともに、当日の会場内展示ブース運営・商品陳列・個別商談への同席・来場者へのアンケート調査などの支援を行いました。

大手百貨店等との個別商談では商品取引に向けて良好な感触を得ることができ、百貨店内でのポップアップストアの提案もいただきました。

展示ブース内においても、全国から招聘された商社や小売店、百貨店等の有力バイヤーとの商談や商品に関する意見交換が活発に行なわれ、出展企業の商品改良や商品開発の参考と販路拡大につながる良い機会となりました。

11/10 THU  
工業部会・技術者ネットワーク主催  
「鶴岡の未来のものづくりを考える講演会」



鶴岡工業高等専門学校8号館にて、工業部会・技術者ネットワーク主催「鶴岡の未来のものづくりを考える懇談会」を開催しました。今回は、代表取締役・馬場誠氏を講師・ファシリテーターとしてお招きし、「どうすれば若者が鶴岡に残って地元企業で働きたいと思えるのか」と題し、時代移り変わりに伴う価値観の変遷やカンパニーセンターからピープルセンターへ変化した働き方、成長型マインドセットで若者が主体的に動ける組織等についてご講演いただきました。

また、鶴岡工業高等専門学校にも参加いただき、「どうしたら鶴岡に残りたくなるのか?若者と一緒話してみよう」をテーマとしてワールドカフェ(ワークショップ)を開催、「仕事(学業)を頑張

れる原動力は?それはどんな体験から?」「仕事をする事で実現したい未来像はどんなイメージ?そのためにどんなことをやりたい?」「若者が鶴岡で仕事をしたいと思える働き方、企業像とはどんなものだろうか?」の各ラウンドで班に分かれた企業側参加者と学生が意見を出し合い、ラウンド後に参加者それぞれが「気づいたこと、発見したこと」を全体で共有、そしてそれによって得られる「集合知」を導き出しました。

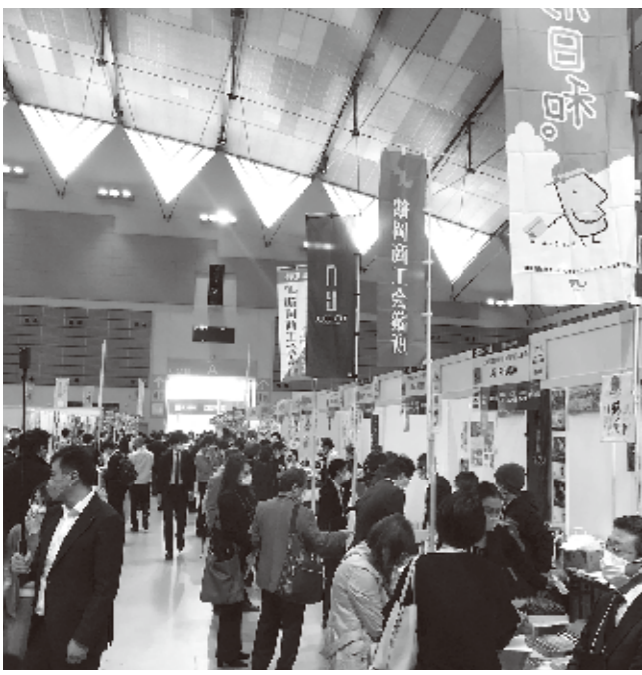
参加者は、就職や仕事に対する思いを積極的に出し合い、会社側・学生側それぞれ考えを共有していました。

12/2 FRI  
建築DX  
セミナー

鶴岡商工会議所では令和4年4月に鶴岡建築DX研究会を立ち上げており、研究会で実施したアンケートでは「約88%がDXに取り組んでいない」との結果になりました。

そこで今回は「基礎から学ぶ建築DXセミナー」と題して、講師に問題整理の専門家である大谷更生氏を迎え、オンライン(会場:東京第一ホテル鶴岡)とオンラインのハイブリッドセミナーとして開催しました。

今回のセミナーは、DXの基礎知識から



実践、さらに建築業界での成功事例について講演いただきました。

建築業界では、高齢化や人材不足、さらに各業種のプロセスの細分化により、様々な課題があります。本研究会では、業界全体でDXに取り組み、業務の効率化や労働環境の改善を図っていきます。



12/1 THU

### 「経営者・人事担当者 ミーティング」開催

●場 所／庄内産業振興センター  
●出席者／35事業所・37名

第一部では社会保険労務士法人 NeoOne代表の中山伸雄氏より、定着率を向上させるための分析と対策の仕方、応募者を増やすための求人情報の書き方など、「採用力アップのコツと定着率向上のための仕組みづくり」についてご講演いただきました。

第二部では、3社の事業所より自社で行って効果的だった事例についての紹介をしていただきました。参加者からは、「すぐに実践できそうなことが聞けて良かった」、「ハローワークに提出する求人票の書き方が参考になった」という声がありました。



12/14 WED

### 「新入社員フォローアップセミナー」開催

●場 所／庄内産業振興センター  
●出席者／5事業所・7名

午前の部では、入社2～4年の先輩社員に自社の紹介や選んだきっかけ、今までの大変だったことややりがい、今後の目標についてお話しいただきました。その後、受講者から集めた質問をもとに先輩社員と講師とのトークセッションを行いました。

午後の部では「Inquiry 合同会社 founder、CEOの山本一輝氏より、イキイキと仕事に取組み、変化成長していく基礎力となる「コミュニケーションスキル」「自己理解とキャリアデザイン」「仕事



を通して成長の理論」について、WEB上の診断を使い、自分の適性について理解したり、グループワークを織り交ぜたセミナーをしていただきました。受講者からは「良いリフレッシュになった」、「診断のおかげで自分のことがわ

12/21 WED

### 「高校生と地元企業との交流会」開催

●場 所／庄内産業振興センター  
●出席者／鶴岡工業高校2学年、庄内地域内39事業所

高校生が将来を決める時期より早い段階で、数多くの魅力ある地元企業を具体的に知ること、将来決定の選択肢に「地元企業への就職」を増やすことを目的に、1回あたり30分で4回転交流会を行いました。企業側からは、企業説明や

今後のアドバイスなどについて、高校生側からは必要な資格や大変だったことなど、活発な意見交換が行われました。



“基本”こそ一生の宝物。  
愛され社員になるマナーと  
コミュニケーションを  
身につけよう!

## 新入社員教育セミナー

### 開催のお知らせ

第1回: 3/24(金) 第2回: 4/28(金)

■会場…庄内産業振興センター ■定員…各回50名  
■対象…新規卒者 または 入社後1年くらいまでの方  
■内容…

- 社会人としての自覚
- コミュニケーション力
- ビジネスマナー(挨拶、身だしなみ、言葉遣い、電話対応、名刺交換)

ぜひご参加ください

主催/鶴岡商工会議所  
共催/(公社)鶴岡法人会・鶴岡市・鶴岡地区雇用対策協議会

詳細は折込のチラシをご覧ください

### 生命共済(おばこ共済)加入事業所向けキャンペーン

43事業所、121名の申込!!  
だ液による、がんリスク検査 サリバチエツカー®  
購入補助事業

鶴岡市のバイオベンチャー企業、(株)サリバテックが開発した『だ液による、がんリスク検査「サリバチエツカー」』の購入を補助し、従業員の健康維持、福利厚生として利用していただくことを目的にこのキャンペーンを実施しました。この「サリバ

チエツカー」はだ液に含まれる代謝物の濃度を調べ、AI(人口知能)を利用して解析し、がんのリスクを判定するもので、男性は膵臓がん、肺がん、胃がん、大腸がん、口腔がんの5種類、女性は乳がんを加えた6種類について、がんの種類ごとに現在のがんリスク

を一度に検査できます。今回、生命共済加入事業所から43件、121名の申込がありました。事業所からは、「興味はあったが、購入するきっかけがなく、利用する良い機会になった」など感想がありました。

株サリバテック ..... 慶應義塾大学先端生命科学研究所の研究成果をもとに医療分野での応用と技術開発を進めている。研究施設が隣接する鶴岡市先端研究産業支援センターを拠点に事業を展開。

11/4 FRI

### 小売商業部会 視察研修(日帰り)

●場 所／山形県鶴岡市(鶴岡商工会議所会議室、鶴岡市立加茂水族館)  
●出席者／13名  
有限会社木村屋ファクトリーガーデン

酒井忠勝公庄内入部40年にちなんで、「危機を乗り越え400年」と題し、(株)庄内神社宮司石原様よりお話しを伺いました。酒田と鶴岡のどちらかに来る予定であったが、家臣は商業の盛んな酒田に行きたい意見が多い中、殿が鶴岡に来る事を決断し、お出でになる際には取り巻きの方

厚く、優しいお人柄が分かるエピソードをお聞きしました。その後、加茂水族館に伺い自由に施設内を見学しました。この日を休んで連休にして訪れた方が多かったのか、平日にもかかわらず、家族づれやカップルが多く入館していました。

(株)木村屋ファクトリーガーデンでは、吉野社長より工場内をご案内頂き、工場に入る際には帽子・白衣を着用し、粘着マットやエアーカー等徹底した衛生管理のもと見学させて頂きま



11/10 THU

### 観光部会 米沢視察研修(日帰り)

●場 所／山形県米沢市(上杉家廟所、上杉神社、道の駅米沢、時の宿すみれ)  
●出席者／8名

酒井家庄内入部400年を契機としたまちなか観光の参考とするため、同じ域下町である米沢への視察を行いました。米沢市では長年、子供の時からの上杉家に関する授業やフィールドワーク等を行い、シビックプライドの醸成に繋がっています。また、松が岬公園内の施設(神社、博物館、物産館

駐車場)や道の駅米沢は、観光客の同線を考慮した適切な配置で建てられており、米沢市がスポット的ではなく街のトータルビジョンをもとに(国)や民間と上手く連携して取り組んでいることが窺えました。今回の視察を通じ、アフターコロナにおける観光やまちづくりに関し、観光部会として

何を取り組み、会議所として何を行政へ提言できるのか考える良い機会となりました。

米沢藩財政立て直しに奔走した功績から歴代藩主の中でも特に市民に愛されている鷹山公の銅像は公園内のあちこちに設置されている。

11/16 WED

### 工業部会施設見学 JRE鶴岡八森山 風力発電所見学会

●場 所／JRE鶴岡八森山風力発電所  
●出席者／14名

工業部会では、生活関連分科会主催の元、鶴岡市三瀬にある「JRE鶴岡八森山風力発電所」の見学会を開催しました。この施設は、2019年4月に建設が始まり、2021年11月12日に運転を開始。現在1号基から5号機が稼働しており、立地標高は1号基が400m、2号基が450m、5号基は500mです。風車サイズとしてはブレードの最大到達点

が139m。5基合計の発電出力は13620kw、年間計画発電量は約3690万kwhを見込んでいます。これは一般家庭



# 鶴岡商工会議所 景況調査

令和4年10～12月期

\*調査対象:会員事業所260社 \*回答数:107社(回答率41.2%)

## ●業況DI(全業種)


- 今期水準(令和4年10-12月)は、11.1ポイント改善し▲13.2となった。
- 対前年同期(令和3年10-12月)は、2.9ポイント悪化し▲23.4となった。
- 来期見通し(令和5年1-3月)は、3.2ポイント改善し▲15.3となった。

## ●採算DI(全業種)

- 今期水準(令和4年10-12月)は、7.5ポイント改善し3.7となった。
- 対前年同期(令和3年10-12月)は、1.6ポイント悪化し▲31.8となった。
- 来期見通し(令和5年1-3月)は、4.0ポイント改善し▲22.4となった。

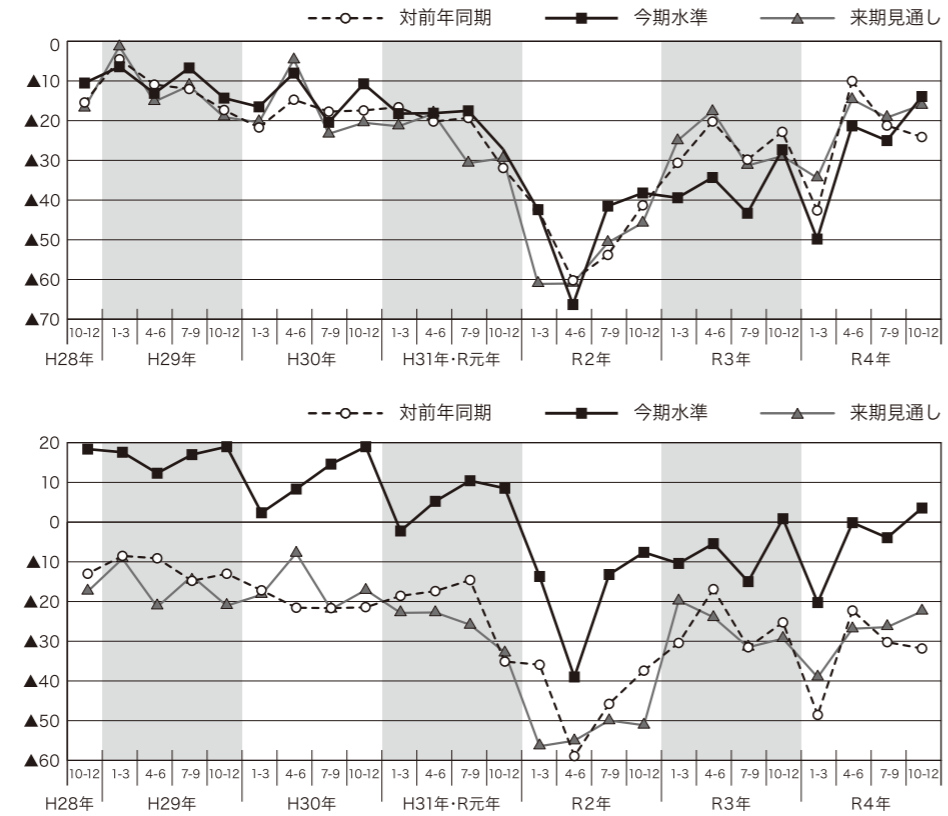
鶴岡市経済動向資料を公開しています

地域経済の動きを知るの一資料としてご利用ください。



## ●経営上の問題点

- 建設業** 前回調査と同様に「材料価格の上昇」が突出して最も多く、「従業員の確保難」、「材料費・人件費以外の経費の増加」が続いている。その他、「材料の入手難」、「下請単価の上昇」、「下請業者の確保難」が続いており、費用の上昇や人材不足に関わる項目が目立っている。
- 製造業** 前回調査と同様に「原材料価格の上昇」が突出して多く、次に「原材料費・人件費以外の経費の増加」、「従業員の確保難」が続いている。また、製造業の分析項目のDI値は、前回と同様に悪化している項目が目立っている。
- 卸売業** 前回と同様に「仕入単価の上昇」が最も多くなっている。次に「人件費以外の経費の増加」、「従業員の確保難」、「需要の停滞」等が続いている。一方、卸売業の分析項目のDI値は、前回と比べて改善している項目が目立っており、景気の緩やかな持ち直しがみられる。
- 小売業** 前回と同様に「仕入単価の上昇」が最も多くなっており、次いで、「人件費以外の経費の増加」、「需要の停滞」が続いている。また、これらの項目は、卸売業と同様の課題となっており、経営上の問題点がサプライチェーンに波及していることが伺える。一方、分析項目では今期の分析結果がすべての項目で改善している。
- サービス業** 「材料等仕入単価の上昇」が最も多くなっており、次いで、「従業員確保難」、「需要の停滞」が挙げられる。また、サービス業の分析項目の業況DIと売上DIはほとんどの項目が改善している。一方、採算と資金繰りについては悪化の項目が目立っており、「材料等仕入単価の上昇」による採算不足と資金繰りへの影響が表れている。



# DEGAM 鶴岡 ICTアンケート調査 令和4年4～9月

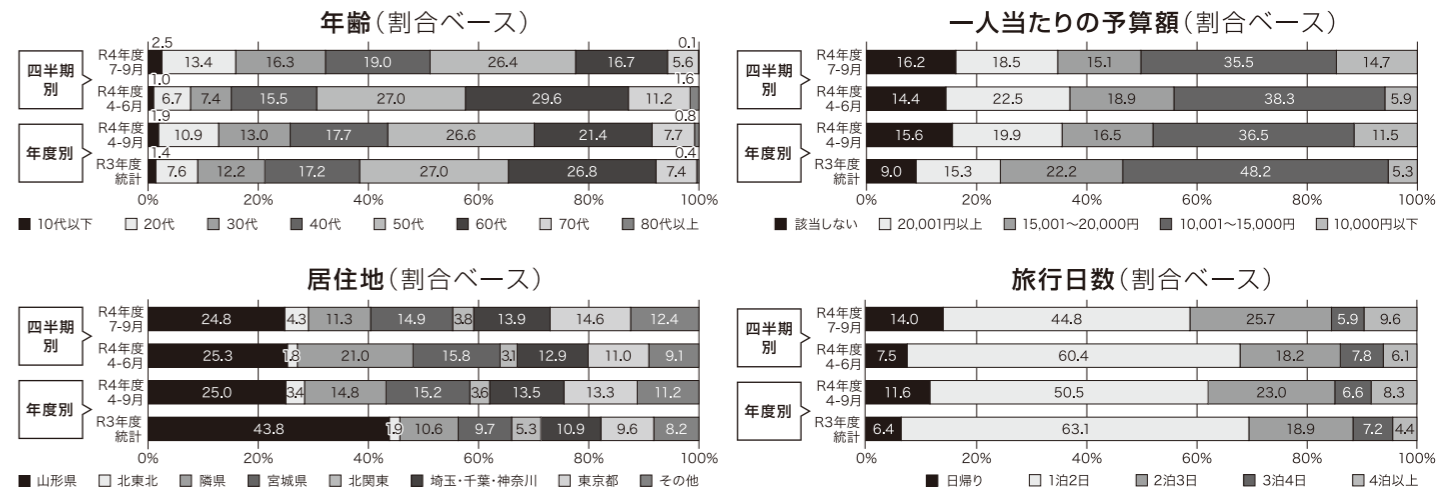
コロナ禍など今後の動向が不透明な中で、データに基づいた事業実施・検証の重要性が高まっています。DEGAMでは令和二年より観光客にQRコード入りカードを配布し、ネット上のアンケートシステムで回答いただくICT調査(静岡県立大学渡邊研究室との共同研究事業)を実施し、DEGAM会員に結果を提供しています。以下は、会議所で抜粋したダイジェスト版です!

## ●集計統括

- 本報告は、令和4年4月1日～9月30日までの回答を対象に集計したものです。
- 回答者数は1,197人(4～6月期440人、7～9月期757人、前年同期1,589人)。4～7月は各月とも前年同月を下回ったが、8月は前年同月比125.6%、9月は134.5%と増加。
- 年代別の割合では、前年度(令和3年4月～令和4年3月の合計)との比較で、60代が減少(26.8%→21.4%)。一方、20代及び30代は増加(計19.8%→計23.9%)。
- 居住地別の割合では、前年度との比較で山形県が減少(43.8%→25.0%)。宮城県及び隣県(計20.3%→計30.0%)、首都圏(計20.5%→計26.8%)は増加。
- 観光スポット訪問率では、前年度との比較で、鶴岡公園(13.5%→17.6%)、致道博物館(10.1%→12.5%)とも増加。

## ●主な特徴

- 年代別** 前年度比では、20代～30代の割合が増加し、特に第2四半期は割合の増加傾向が顕著。一方で60代の割合の減少が目立つ。なお、回答の割合では、50代が26.6%となり最多。
- 居住地別** 県内居住者については、前年度比では割合が減少したものの今年度に入り横ばいで推移。一方、県外居住者では、今年度に入り、特に首都圏の割合の増加傾向が顕著(第2四半期は28.5%まで増加)。
- 昼食** 市内が71.1%でほぼ従来どおり。2位は、酒田市内で20.2%。ジャンルは、海鮮・寿司33.5%で最多。以下、うどん・そば27.8%、ラーメン24.1%。なお、ジャンル別の比率は、鶴岡市内と酒田市内とは大きな差異は見られない。
- 観光スポット訪問率** ベスト3は加茂水族館、庄内観光物産館、羽黒山五重塔となっている。400年事業との関連スポットでは、鶴岡公園(13.5%→17.6%)、致道博物館(10.1%→12.5%)が増加。
- 訪問回数** 今年度に入り初めての割合が増加。特に第2四半期は32.2%で、令和2年3月の調査開始以降で初の3割超。令和4年度上半期の通算でも30.2%となり、10回以上の29.7%を上回り最多。
- グループ形態** 前年度比で、夫婦・カップル(48.5%→42.9%)の割合が減少。一方で、一人旅行(9.3%→11.2%)の割合が増加、家族旅行(高校生以上、中学生以下含むの合計)が微増(計31.0%→計31.8%)。
- 旅行日程** 1泊2日の割合が50.5%に減少した一方、日帰りが11.6%、2泊3日が23.0%に増加。特に第2四半期においては、日帰りが14.0%、2泊3日が25.7%を占めている。
- 宿泊費予算** GoTo期の高価格シフトから戻りつつあるが、依然2万円以上の割合が36.5%で最多。
- 満足度・推薦度** 満足度:10段階評価の平均値で8.42、NPS\*で41.4pt(前年度は8.36、38.3pt) 推薦度:10段階評価の平均値で8.58、NPS\*で45.6pt(前年度は8.44、41.3pt) \*NPS:推奨者(9,10と答えた人)から批判者(6以下と答えた人)の割合を引いて得られる指標



### 新会員紹介

康楽美 養生堂 鶴岡市西新斎町7-6	今野 佳寿美	エステ全般
本丸 鶴岡市青柳町32-35-1	本多 秀樹	電気工事業
株サリバテック 鶴岡市覚岸寺字水上246-2 鶴岡メタボルームキャンパス内D-16	砂村 眞琴	スクリーニング検査事業 (だ液によるがんリスク検査「サリバテッカー」)
三日月ベビー 鶴岡市ほなみ町8-14	土屋 恵	食品製造販売 (ベビー食品、用品)
海鮮酒場 さしみーや 鶴岡市本町三丁目4-3	工藤 彰将	飲食店 (海鮮居酒屋)

### 会員登録変更

事業所名・代表者変更	マルイ木材 → 石井木材 代表 石井 淳
代表者変更	(株)庄内機械商会 → 代表取締役社長 丸谷 亮彦
住所変更	カネヒロ → 鶴岡市文園町3-4

### 婚活サロンLeLien 庄内店

鶴岡市千石町3-8-2  
サウスモールミナA-2F


中野 郁子 婚活事業 結婚相談所

### 11/29 TUE 公共事業の確保に資する研修会

本研修会は、地域における重要な産業である建設業を守るため、そして、将来に渡る公共事業確保のために、PPP/PFIに対する理解を深めることを目的として、社会基盤整備委員会が主催し、開催いたしました。社会基盤整備委員会、建設工業部会に加えて、鶴岡市都市計画課からも3名出席いただき、最終的には28名と、多くの皆様よりご参加いただきました。

株式会社 佐藤総合計画 東北オフィス 副代表 飯柴 耕一氏  
PFIコンサルタント 川窪繁雄氏  
主催/社会基盤整備委員会

地方公共団体の財政は今後、も厳しさを増していくと見込まれる中で、公共施設整備への投資をいかに確保するかが課題となっており、健全な地域公共施設整備のための、より良い形での官民連携を、地域全体で考える機会となりました。



TEL 0235-24-7711 FAX 0235-24-6171

中小企業庁 (公益財団法人 山形県企業振興公社)  
**山形県よろず支援拠点**

☎ **023-647-0708** 平日 9:00 ~17:00



よろず支援拠点は、国が設置した、

**中小企業・小規模事業者等のための経営相談所**です。

**何回でも相談無料**。商工会議所様と連携しております。

各分野の専門家が課題解決をバックアップします。

売上拡大 経営・資金繰り改善 支援施策・補助金助言

IT活用・WEB戦略 広告戦略 販売促進 店舗集客

相談の申込は、HPの申込フォームまたは相談申込書にてお願いします。

<https://yorozu-yamagata.com> ✉ [yorozu@ynet.or.jp](mailto:yorozu@ynet.or.jp)

所得税・消費税の  
確定申告

消費税  
インボイス制度

相談  
無料

# 税務相談会

2/21火・27月、3/6月・10金 10:00~16:00  
※12:00~13:00を除く

会場 鶴岡商工会議所会館 2F小会議室 (鶴岡市馬場町8-13)

参加方法 封入の申込書 または お電話にて事前にご予約ください

★マスクの着用をお願いします ★体調の優れない方は来所をお控え下さい

相談内容 【所得税】青色申告決算書、申告書の確認  
【消費税】消費税の申告書の確認、インボイス制度について

相談員 東北税理士会 鶴岡支部 **お一人あたり30分程度となります**

▼お問合せ・ご予約はコチラまで

鶴岡商工会議所 経営支援課 ☎ **0235-24-7711**

比べてください！

## 自動車共済MAP

# お見積り 無料キャンペーン 実施中!

MAPは「事故有等級」制度を  
導入していません!

(自動車事故費用共済)

**火災共済・まごころ共済も  
おすすめします!**

お問合せ/山形県火災共済協同組合 〒990-8580 山形市城南町1丁目1-1  
TEL.023-647-2380 <http://www.dewazi.or.jp/yamagata-kasai/>  
代理所/鶴岡商工会議所 〒997-8585 鶴岡市馬場町8-13  
TEL.0235-24-7711 <http://www.trcci.or.jp/>

## 日本政策金融公庫

国民生活事業のご案内

わたしたちは、地域の皆さまのための政策金融機関です。



- セーフティネット
- 創業
- ソーシャルビジネス
- 海外展開
- 事業再生
- 事業承継

日本公庫では、事業資金融資、国の教育ローンなどのほか、経営に関する様々な情報を提供しています。

**JFC 日本政策金融公庫**  
酒田支店 国民生活事業  
TEL: 0234-22-3120

地域を支える皆さまをサポートします!

小口零細企業保証制度

# 小口零細

限度額

**2000**万円

▼ご利用いただける方

従業員数が20名以下の  
小規模事業者の方  
(商業サービス業は5名、  
宿泊業は20名以下)

貸付利率	金融機関所定の利率となります	担保	原則不要
資金使途	事業に必要な資金(運転資金・設備資金)	保証料率	0.50~2.20%
連帯保証人	原則として、法人の代表者を除き不要	保証期間	7年以内

詳しくは鶴岡支店までお問合せください。

企業のちかくで、  
事業のちからに。

**山形県信用保証協会**

●お問い合わせ窓口.....  
鶴岡市本町2-7-5 TEL.0235-22-6122